



恒川 NEWS



95 次確認調査開始！

10月4日から、いよいよ95次確認調査が始まりました。今回の調査地点は平成12年に一部確認調査が行われています。また、現在掘削土を置いている地点でも平成13年に確認調査が行われており、両調査ともに正倉院の区画溝が部分的に確認されています。その周辺からは円面硯の破片やブロック状の炭化米など役所に関連する遺物も出土しています。



今回の確認調査は、正倉院区画溝の正確な範囲や関連する施設の有無を確認することが大きな目的であり、その様相が明らかになることに大きな期待が寄せられます。

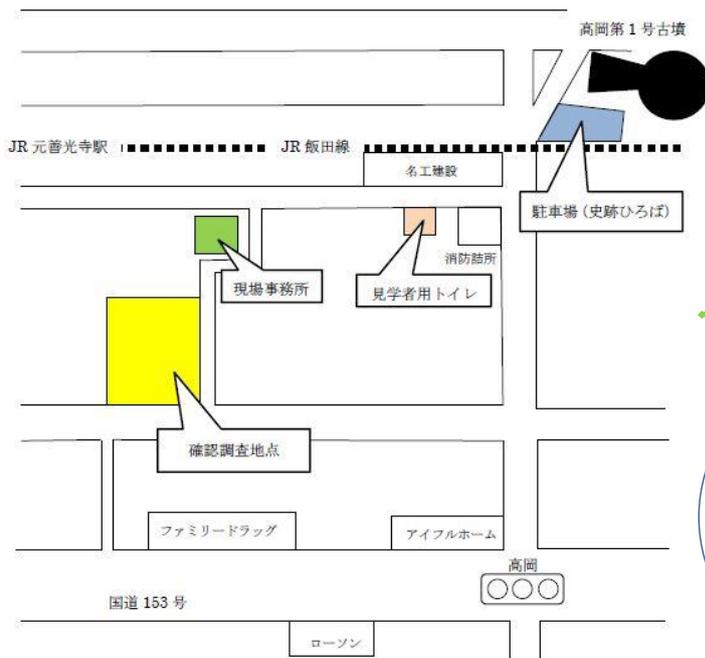
調査は、まず重機での作業から始めます。重機により現代の耕作土を剥ぎ取り、正徳5年(1715)の大洪水である未満水ひつじまんすいにより堆積した洪水砂を途中まで掘削し、そこから下は作業員さんの手で少しずつ掘り下げていきます。



重機による掘り下げ



作業員による掘り下げ



近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください！現地で解説します！！

ケータイ電話、スマートフォン、タブレットなどでQRコードを読み取ると、文化財保護いいだのホームページにアクセスすることができます。



発掘調査を行うにあたり、近隣の皆様にはご不便およびご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力を頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

史跡恒川官衙遺跡調査速報 5(通算No.5)
 平成 29 年 10 月 27 日発行
 調査担当者：坂井勇雄・福井優希
 飯田市教育委員会
 生涯学習・スポーツ課 文化財活用係
 TEL：0265-22-4511 (内線：3752)
 FAX：0265-22-7969
 E-MAIL：bunkazai@city.iida.nagano.jp